

膠原病リウマチ内科 自己免疫疾患センターのご案内

1.自己免疫疾患センター：円滑な院内連携

- 当院独自のユニークな組織として、自己免疫疾患センターがあります。膠原病/自己免疫疾患の症状は多臓器に及ぶため、最適な治療には各専門診療科の連携が必須です。センターには12の専門診療科と5つのコメディカル部門が集結しています。日進月歩の免疫学や分子標的薬の情報共有、円滑な専門診療科連携の要として機能しています。どの診療科が紹介を受けても、必要に応じて他専門診療科の援助がすぐに得られる体制が整っています。
- 「自己免疫疾患なら日赤へ」と言われるようになることを目標に日々頑張っています。

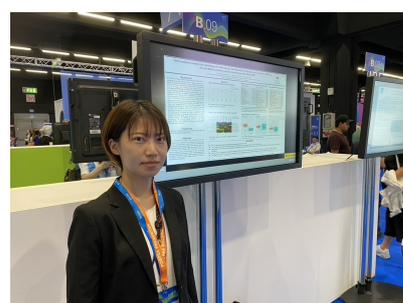
2.膠原病リウマチ内科：外来枠増えました

2022年度より、岡山大学から外来診療の援助を受けています。以前の月・水・金の診療日はそのままですが、月曜日が2枠に増えました。通常の時間内に紹介予約が入りにくい状況が一気に解消された訳ではありませんので、お待ち頂ける事さえ了承して頂ければ12時枠（予約外枠）で無制限にご紹介をお受けしている現制度は、今後も可能な限り継続する予定です。

3.最近の話題

①当科では、膠原病領域の国内主要施設として、多くの国際共同臨床試験の依頼を受けています。現在、ステロイド抵抗性のリウマチ性多発筋痛症や皮膚エリテマトーデス(皮膚科と共同受託)の治験エントリー中です。お困りな症例はぜひご紹介下さい。

②当科独自の皮膚筋炎に対する新しい治療法と関節リウマチの臨床研究について、欧州リウマチ学会で発表の機会を得ました。



(ミラノ：イタリア 2023年6月)